

下水熱等未利用熱ポテンシャルマップ分科会の設置について

1. 設置目的

地球温暖化対策は喫緊の課題であり、特に、近年、排出量が増加している民生部門の温室効果ガス削減を行うことが急務となっている。一方で、熱需要の多い都市内においては、下水熱や工場排熱等の未利用熱が豊富に存在することから、これらを冷暖房や給湯等に活用することで、民生部門の CO2 削減に大きく貢献できる可能性を有している。

しかしながら、現在、下水熱等の未利用熱ポテンシャルに関する情報は整備されておらず、下水熱等未利用熱の利用を検討するに当たっては、民間事業者が個別の事業ごとに一つ一つ調査しなければならない状況である。

このため、下水熱等の未利用熱ポテンシャルに関する情報基盤の整備の一貫として、ポテンシャルマップ策定手法を検討するとともに、試行的に、モデル地域におけるポテンシャルマップを策定する。これらの策定及び検討にあたり、「下水熱利用推進協議会」の下に「下水熱等未利用熱ポテンシャルマップ分科会」を設置する。

2. 組織

分科会は、有識者から構成する。事務局は、環境省総合環境政策局環境計画課、国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課、総合設備コンサルタントが担当する。委員構成は別紙 1 のとおりとし、オブザーバーについては、随時追加することを認める。

また、分科会の進行にあたり、座長及び副座長を置く。

3. 平成 26 年度の検討事項・進め方

国土交通省の公募した「平成 26 年度 下水熱ポテンシャルマップ（詳細マップ）策定事業」に対する各地区からの提案について、分科会から選定及び選定された地区における事業化段階でも活用できる詳細ポテンシャルマップ策定（実現可能性調査（FS 調査）を含む）に関する意見を述べる。また、「詳細ポテンシャルマップ作成の手引き」の作成及び「広域ポテンシャルマップの作成の手引き」の改訂にあたっての意見を述べる。

4. 議事等の公開

会議及び配付資料は、原則非公開とする。会議後に、議事概要を作成する。

5. スケジュール

第 1 回：平成 26 年 8 月 20 日（水）（年度内 3 回開催予定）

(別紙1)

下水熱等未利用熱ポテンシャルマップ分科会 委員名簿

【委員】

秋澤 淳 東京農工大学大学院 工学研究科 教授
佐藤 弘泰 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 准教授
中尾 正喜 大阪市立大学大学院 特命教授
吉田 聡 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 准教授
(以上、50音順)

藺田 健一 一般社団法人 日本下水道施設業協会
根岸 秀光 一般社団法人 不動産協会 事務局長代理
松原 逸郎 一般社団法人 全国上下水道コンサルタント協会 技術・研修委員会
委員
長谷川 実 一般社団法人 日本熱供給事業協会 技術委員会 委員
(以上、50音順)

【オブザーバー】

戸邊 千広 経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
政策課 制度審議室 室長
長谷 知治 国土交通省 総合政策局 環境政策課 地球環境政策室 室長
筒井 祐治 国土交通省 都市局 都市計画課 企画専門官
鎌田 秀一 国土交通省 都市局 市街地整備課 拠点整備事業推進官

【事務局】

佐藤 邦雄 環境省 総合環境政策局 環境計画課 低炭素地域づくり事業推進室
室長
浜島 直子 環境省 総合環境政策局 環境計画課 低炭素地域づくり事業推進室
室長補佐
白石 剛士 環境省 総合環境政策局 環境計画課 推進係長
村尾 剛行 環境省 総合環境政策局 環境計画課 環境専門員
板垣 誠弘 環境省 総合環境政策局 環境計画課 環境専門員
井上 誠 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 課長
石井 宏幸 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
下水道国際・技術調整官
安倍 達哉 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
資源利用係長
南晴 章伍 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課
官民連携推進係長
三毛 正仁 株式会社総合設備コンサルタントエネルギーコンサルティング推進
室 統括マネージャー

道川 新	株式会社総合設備コンサルタント	第1 設計・監理グループ	課長
浮田 祐哉	株式会社総合設備コンサルタント	第2 設計・監理グループ	技師
澤部 孝一	株式会社総合設備コンサルタント	IT インテグレーション部	技師

下水熱利用推進協議会ならびに本分科会の位置づけ

下水熱利用推進協議会の下に、下水熱等未利用熱ポテンシャルマップ分科会（本分科会）のほか、下水熱利用事業スキーム分科会（仮称）を設置する。

本分科会では、ポテンシャルマップを作成する地方公共団体の選定を行うとともに、ポテンシャルマップの作成、マップ作成ガイドライン（手引き）の策定を行う。

本分科会での内容については、下水熱利用推進協議会のメンバーでもある座長並びに事務局より、状況報告等を行う。

